平成30年度 高松市施策評価表(29年度分)

総合計	ま		心豊かで未来を築く人を育むまち
総合計画体系		政 策 施 策	基本的人権を尊重する社会の確立 平和意識の普及・高揚

総言	合評価
	D
	D

評	局名	市民政策局
価担	課・室名	人権啓発課
当	電話番号	087-833-2211

1 施策の目的

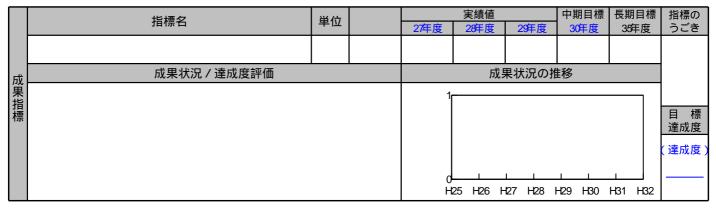
対象 (誰、	何を対象としているか)
市民	

意図 (どのような状態にしたいのか)

平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭などの開催、小学校4年生などを対象とした平和学習の実施により、市民に戦争の悲惨さと平和の尊さを訴え、平和意識の向上を図る。

2 施策の成果状況





	指標名	単位		27年度	実績値 28年度	29年度	中期目標 30年度	長期目標 35年度	指標のうごき
						-312		33172	
ᆄ	成果状況 / 達成度評価			成果状況の推移					
成果指標			1						
標									目 標達成度
									(達成度)
									(ÆIXIZ)
				d H	25 H26 H	-127 H28	H29 H30	H31 H32	

3 市民満足度調査の状況

1. 241.04.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.20.							
	27年度		28年度	29年度			
満足度	位 (%)	40位 (20.0%)	36位 (19.3%)			
不満度	位 (%)	43位 (13.1%)	4位 (13.1%)			
重要度	位 (%)	55位 (47.1%)	54位 (47.7%)			

4 施策に係るコスト

	27年度(決算)	28年度 (決算)	29年度 (決算)	30年度(予算)
事業費	6,829	9,035	13,693	14,568
人件費	4,606	4,711	8,346	8,346
トータルコスト	11,435	13,746	22,039	22,914

5 今後の方向性と課題

施筆	の排消	时代记	と課題
יגני גווו	ソノイHIG	こイハ ノハ.	

戦争体験者が高齢化し、戦争を知らない世代が大半となっていることから、平和を守り育てるため、平和を語るつどい・憲法記念平和映画祭、戦争遺品展などの各種ソフト事業や小学校4年生などを対象とした平和学習を継続的かつ積極的に実施することが必要である。

施策推進の方向性
引き続き、平和意識の普及・啓発と向上を推進していく。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

	基本事業名							
		意識の普及・啓発					3	
重	₹:	72 事務事業名 得点率 総合語		総合評価	方向性	成果指標	達成度	
		平和啓発推進事業	75%	В	改善継続	平和意識の啓発事業の参加者数	43.6%	
			73/0	, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	以音》形成	平和意識の普及・高揚に対する市民満足度	96.5%	
L								